

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第345回例会

日時：2022年11月22日（火） 12：45～16：30

場所：大阪府教育会館 たかつガーデン 2階 コスモス

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 7番 11号 TEL: 06-6768-3911

(近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約5分, Osaka Metro 谷町線「谷町九丁目」

駅から徒歩 約8分. <http://www.takatsu.or.jp/access.html>)

腐食防食部門委員会の法人委員・個人委員はオンラインでの視聴も可能とします。

主題「経済性を重視した材料とその耐食性」

産業設備の設備材料の選定に関しては、使用される環境に応じた耐食材料であることに加え競争力を向上させるためにライフサイクルコスト(LCC)が常に意識される。LCCを下げるためには経済性の高い設備材料の採用が有効であるため、金属材料メーカーでは各種の新しい材料が開発されてきた。本例会では、まず2020年に報告された最新の腐食コストの調査結果を、続いて各材料メーカーの高経済性材料の開発の実例をご講演いただき、設備材料のLCC最適化検討の一助としたい。

ープログラムー

Business Meeting

12:45～13:00

(司会 大塚 真司 JFE スチール(株))

1. 腐食コスト調査結果から見る持続可能社会構築に向けた耐食材料の役割 13:00～13:50
金子 道郎 日本製鉄(株)
2. 省合金二相ステンレス鋼の耐食性と最近の動向 13:50～14:40
及川 雄介 日鉄ステンレス(株)

休憩

14:40～14:50

(司会 矢野 昌也 住友化学(株))

3. エネルギー輸送用ラインパイプの耐食性と水素脆性 14:50～15:40
石川 信行 JFE スチール(株)
4. 橋梁用低合金耐食鋼とライフサイクルコスト 15:40～16:30
湯瀬 文雄 (株)神戸製鋼所

(協賛予定) 化学工学会, 火力原子力発電技術協会, 軽金属学会, 資源・素材学会, 自動車技術会, ステンレス協会, 石油学会, 電気化学会, 土木学会, 日本ガス協会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本原子力学会, 日本建築学会, 日本高圧力技術協会, 日本鋼構造協会, 日本鑄造工学会, 日本鉄鋼協会, 日本非破壊検査協会, 日本プラントメンテナンス協会, 日本防錆技術協会, 日本保全学会, 日本溶接協会, 表面技術協会, 腐食防食学会, 溶接学会

腐食防食部門委員会委員以外の方は、参加費を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員：5,000 円, その他非会員：10,000 円。

【申込先】 〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101 公益社団法人日本材料学会

E-mail : jimu@office.jsms.jp

第345回例会 参加申し込み要領

申し込み期限： 2022年11月15日（火） 正午 **（厳守）**

申し込み先： 日本材料学会事務局, Email: jim@office.jsms.jp

（1）会場での参加（腐食防食部門委員会委員および委員外の参加者）

会場での対面方式での参加を希望される方は、上記の期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および(c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。メールの見出しおよび本文に、「**会場参加申し込み）腐食防食 345 回例会**」と明記下さい。申し込み期限後および会場での参加申し込みはできません。

会場での参加受け付け及び講演予稿（腐食防食部門委員会資料）の配布はいずれもおこないません。参加者は事前に（法人委員は代表者へ）郵送された腐食防食部門委員会資料あるいはその写しを各自持参下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員は、代表者の所属企業内の **3名**まで参加をお申し込みいただけます。法人委員の代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。ただし、全体の参加人数が、会場の予定収容人数を上回る見込みとなった場合には、申し込み期限後に参加人数の減員をお願いする可能性があります。予めご了承下さい。

<会場での参加の注意事項>

会場に参加される方は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の各事項を遵守下さい。

- i) 手洗い・手指消毒ならびに館内・会場でのマスクの着用の徹底
- ii) 3密（密閉・密集・密接）を回避し、人と人との距離を確保
- iii) 室内換気のための扉および窓の開放

（2）リモート参加（腐食防食部門委員会委員のみ）

腐食防食部門委員会の法人委員および個人委員は、オンライン方式でのリモート参加が可能です。リモート参加は、原則、視聴のみとします。講演者への質疑を希望する方は、（1）の会場での参加をお願いします。

リモート参加の希望者は、（1）の会場での参加と同じく期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および(c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。当部門委員会の法人委員・個人委員であっても期限までの申し込みが無い場合は参加できません。メールの見出しおよび本文に、「**リモート参加申し込み）腐食防食 345 回例会**」と明記下さい。腐食防食部門委員会の法人委員は、（1）の会場での3名の参加者以外に、代表者の所属企業内の原則 5名まで参加をお申し込みいただけます。法人委員の代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。

リモート参加の申し込み者には、11月17日を目処に、ご連絡いただいたメールアドレス宛に個別にZoomミーティングの招待状を送信致します。また、リモート参加者は、以下の注意事項を遵守下さい。

<リモート参加の注意事項>

- (1) 日本材料学会事務局に、リモート参加を申し込んだ参加者（以下「リモート参加者」）以外に、お送りするZoom招待状の内容を知らせないようにご注意ください。
- (2) 申し込み者以外の方が、申し込み者とともに同一施設や同一デバイスで例会内容を閲覧することを禁止します。
- (3) 本例会の静止画および動画の撮影ならびに音声の録音は一切禁止します。また、講演内容および質疑応答の部分および全体の無断での引用・転載を禁止します。
- (4) 本例会の参加に使用する機材および回線の準備・調整は申し込み者でおこなって下さい。当部門委員会では接続に関する技術的な支援は一切おこないません。また、機材および回線の不具合などにより正しく参加や視聴ができない場合の補償はいたしません。

以上